

府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における  
保留床（5階・6階）の活用方針について

府中市

## 府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業における 保留床（5階・6階）の活用方針について

府中駅南口第一地区（以下「A地区」という。）第一種市街地再開発事業は、府中駅南口の再開発事業の総まとめであり、府中駅前の利便性が高い場所に、今後、6,000平方メートルを超える面積を確保することが困難であることや、A地区が本市のシンボルである、国の天然記念物の馬場大門のケヤキ並木に面していることなどを考慮すると、A地区5階及び6階の保留床（以下「A地区保留床」という。）については、将来を見通した広い視点で、本市の表玄関にふさわしい活用を検討する必要があると考え、調査、検証を行い、A地区保留床の活用方法について、次のとおりまとめました。

### 1 保留床（5階・6階の二層）の活用面積

約6,100平方メートル（階段、エレベーター等の共有部分を除いた面積）

### 2 5階（約3,400平方メートル）

#### (1) 市民活動サポートセンター（仮称）

##### ア 趣旨

第5次府中市総合計画の推進に向けた取組の根幹をなす、「市民との協働によるまちづくり」を推進し、市民が主役の「美しい風格ある 元気なまち」を実現するためには、多様な分野における市民のソフトパワーを集結し、自発的かつ継続的な市民活動を積極的に支援・促進をする必要があります。そのため、市民活動支援施設の事務所機能を集約するとともに、NPO、ボランティア、国際交流、活動的なシニア層（以下「アクティブシニア」という。）を始めとしたすべての団体等が市民活動や交流活動を行うことのできる活動拠点として、新たなオープンスペースを設置し、市民活動を支援します。

##### イ 機能概要

#### (7) 事務所機能

##### a NPO・ボランティア活動センター

#### (4) 新たに設置する機能

##### a オープンスペース

市民団体等が利用できるオープンスペースに、ラウンジ、ミーティングスペース、交流スペース、展示コーナー、資料コーナー等を設置します。

b 受付窓口・ロビー

アクティブシニアを含めた市民活動のための情報提供や相談に係る受付窓口を設置し、社会参加を促進します。

(2) 総合情報センター（仮称）

ア 趣旨

利便性の高い駅前で、市の総合案内、市政のPR、各種情報提供の機能を合わせ、情報公開を促進することにより、総合計画の推進に向けた取組の根幹をなす「適切で効果的な情報の公開」及び「広報活動の充実」を推進するとともに、行政運営の透明性の更なる向上を図ります。市民活動サポートセンター（仮称）と隣接させることにより、市民活動に必要な各種資料を提供し、市民活動を支援します。

イ 機能概要

(7) 市政情報センター

(4) 市政情報公開ルーム

(3) 小ホール（仮称）及びホワイエ

市民活動の発表を始めとした各種イベントのほか、プロジェクター、スクリーン等を設置し、シアターとしても利用可能な施設とします。（200～300席程度）

3 6階（約2,700平方メートル）

(1) 市民活動サポートセンター（仮称）

ア 趣旨

5階と同様

イ 機能概要

(7) 事務所機能

a 国際交流サロン

b 消費生活相談室

(4) 新たに設置する機能

a キッズスペース

市民等が市民活動を行う際に、子どもを遊ばせておくことができるスペースを設置します。

(2) コミュニティセンター（仮称）

ア 趣旨

近年、市民の社会貢献活動の拡大等、多様な分野におけるボランティア活動やNPO活動などを始め、市民の自発的な活動が活発となっています。

本市においては、「市民との協働によるまちづくり」を推進するため、市民活動の場を提供することにより、活動への積極的な支援、促進を図ります。

イ 機能概要

市民団体が行うさまざまな活動を支援するための各種機能を設置します。

- (7) 会議室（大小10室程度）
  - (4) 和室・講習室
  - (4) ロビー
- (3) ホワイエ